

7 藤原岳周辺流域の土石流災害

三重県員弁郡藤原町に位置する藤原岳（標高1,120m）を源頭部とする西之貝戸川、小滝川では、平成10年7月以降、毎年のように土石流が発生しています。これは、渓流や斜面の勾配が急で、“さざれ石”と呼ばれる石灰岩の石からなるもろい地質であることと、急峻な南～南東斜面を持つ藤原岳では、風向きと地形の影響により、局地的に短時間で多量の雨が降ることが原因だと考えられています。

土石流の発生記録

土石流発生年月日	発生渓流	流出土砂量 (m ³)	備考
平成10年7月29日	西之貝戸川	—	
平成11年8月19日	西之貝戸川	3,000	1号堰堤で停止
	小滝川	10,000	1号堰堤下流で停止
平成11年9月24日	西之貝戸川	3,700	1号堰堤下流で停止
	小滝川	5,000	1号堰堤下流で停止
平成14年7月10日	西之貝戸川	—	3号堰堤上流で停止
	小滝川	21,080	1号堰堤で停止
平成14年7月17日	西之貝戸川	39,860	1号堰堤で停止
	小滝川	20,970	1号堰堤で停止
平成15年8月9日	西之貝戸川	26,000	2号堰堤で停止
	小滝川	50,000	遊砂地で停止
平成20年9月3日	西之貝戸川	37,600	4号堰堤で停止
	小滝川	47,300	遊砂地で停止
平成24年9月18日	西之貝戸川	63,300	4号堰堤で停止
	小滝川	132,600	遊砂地で停止



小滝川(4号堰堤)平成24年9月18日土石流発生後

西之貝戸川と小滝川の流域状況と砂防設備の整備状況

